

「スライド計算例」

令和4年10月

埼玉県 県土整備部 建設管理課

目次

1. スライドの分類
2. 単品スライド
請求額計算例 記入方法
3. 全体スライド
4. インフレスライド
5. お問い合わせ先

1. スライドの分類

1. スライドの分類

1. スライドの分類

各スライドについて

項目		全体スライド	インフレスライド	単品スライド
適用対象工事		工期が12ヶ月を超える工事 但し、残工期が2ヶ月以上ある工事	すべての工事 但し、残工期が2ヶ月以上ある工事	すべての工事 但し、残工期が2か月以上ある工事
請負額 変更の 方法	対象	請負契約締結の日から12ヶ月経過した基準日以降の残工事量に対する資材、労務単価等	県労務単価が改定された日以降の基準日の残工事量に対する資材、労務単価等	部分払いを行った出来形部分を除く全ての資材(鋼材類、燃料油類等)
	受注者の負担	残工事費の1.5%	残工事費の1.0%	対象工事費の1.0% (但し、全体スライド又はインフレスライドと併用の場合、全体スライド又はインフレスライド適用期間における負担はなし)
	再スライド	可能 (全体スライド又はインフレスライド適用後、12ヶ月経過後に適用可能)	可能 (県労務単価の改定がなされる都度、適用可能)	なし (部分払いを行った出来形部分を除いた工期内全ての特定資材が対象のため)

1. スライドの分類

下記のフローにより適用の可能性のあるスライドを確認することができます。



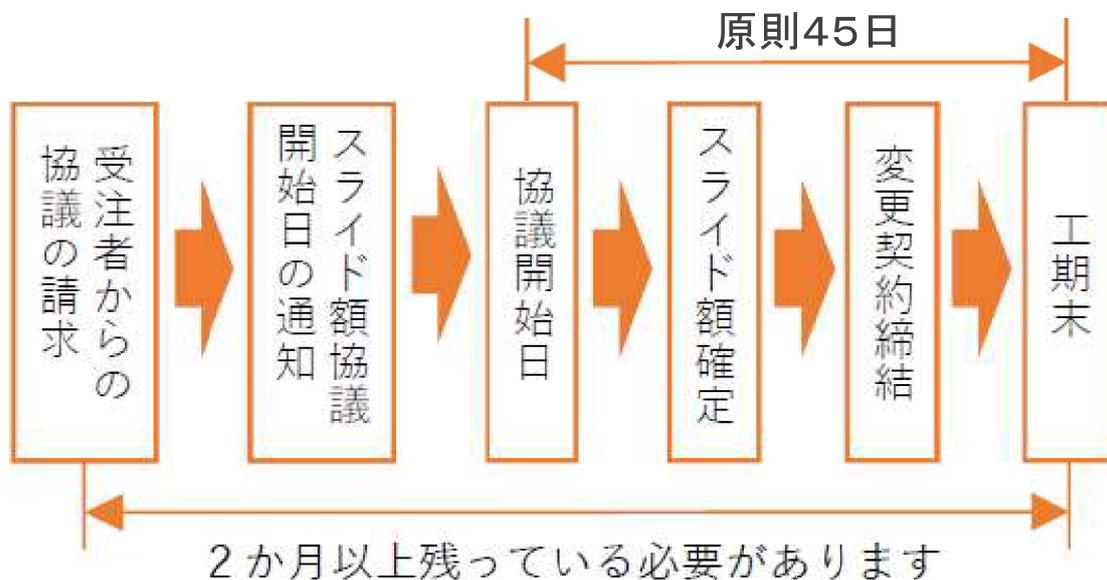
2. 単品スライド

2. 単品スライド

< 埼玉県建設工事標準請負契約約款 第26条第5項 >

2. 単品スライド

■手続きの流れ



2. 単品スライド

対象 (A)	対象外 (B)
変動額が対象工事費の1%を超える工事材料 (対象工事費=請負代金額-B)	・ 部分払完了部分 (※1) ・ 部分引渡し完了部分

※1 部分払検査請求時に単品スライド条項の適用対象とすることを要請し、部分払検査結果通知に適用対象と記載があった場合は、対象とすることができます。

$$\text{スライド額 (変更額)} = \text{Aの変動額} - \text{対象工事費} \times 1\%$$

2. 単品スライド

(標準請負契約款第38条関係)
既様式 14号

部分払検査請求書

令和3年12月 1日

(宛先)
〇〇県土整備事務所長

受注者名 □□□建設(株)
現場代理人 △△ ●●

下記工事の部分払検査を、埼玉県建設工事標準請負契約款第38条第2項の規定により請求します。

今回、請求する部分払の範囲については、埼玉県建設工事標準請負契約款第26条第5項の請求対象とすることを併せて要請します。

記

工 事 名	〇〇〇〇□□□金(〇〇〇)工事(〇〇〇その1)
工 事 場 所	主要地方道〇〇□□線/〇〇市□□地内
工 期	令和3年 6月 1日 から 令和4年 3月31日 まで
請負代金額	金 127,270,000円
契約書記載の部分払の回数	〇 回
今回請求回数	第 ● 回

2. 単品スライド

スライド額の算出

スライド額 =

$$\text{鋼材類の変動額} + \text{燃料油の変動額} - \text{対象工事費} \times 1\%$$

(M変更鋼 - M当初鋼) (M変更油 - M当初油)

M当初鋼, M当初油 (価格変動前の鋼材類又は燃料油の金額)
= 設計時点の実勢価格 (消費税込) × 対象数量 × 落札率

M変更鋼, M変更油 (価格変動後の鋼材類又は燃料油の金額)
= 変動後の実勢価格 (消費税込) × 対象数量 × 落札率

※ただし、上記の式に基づき算出したM変更鋼, M変更油よりも、実際の購入金額の方が安い場合は、M変更鋼, M変更油は実際の購入金額とする。

2. 単品スライド 計算例1

請負代金額 : 200,000,000
 1%相当額 : 2,000,000

2,000,000 > 300,000
 2,000,000 < 2,400,000

となるため、鋼材類はスライド対象

(消費税込み)

主要材料	各材料	価格変動前の金額	価格変動後の金額	変動額	対象の判定
燃料油	軽油	1,000,000	1,200,000	200,000	×
	ガソリン	500,000	600,000	100,000	
	合計	1,500,000	1,800,000	300,000	
鋼材類	異形棒鋼	5,000,000	7,000,000	2,000,000	○
	H形鋼	1,000,000	1,400,000	400,000	
	合計	6,000,000	8,400,000	2,400,000	

$$\text{スライド額} = 2,400,000 - 2,000,000 = 400,000$$

2. 単品スライド 計算例2

請負代金額 : 100,000,000
 1%相当額 : 1,000,000

1,000,000 < 1,100,000
 1,000,000 < 2,400,000

となるため、燃料油・鋼材類ともにスライド対象

(消費税込み)

主要材料	各材料	価格変動前の金額	価格変動後の金額	変動額	対象の判定
燃料油	軽油	5,000,000	6,000,000	1,000,000	○
	ガソリン	500,000	600,000	100,000	
	合計	5,500,000	6,600,000	1,100,000	
鋼材類	異形棒鋼	5,000,000	7,000,000	2,000,000	○
	H形鋼	1,000,000	1,400,000	400,000	
	合計	6,000,000	8,400,000	2,400,000	

$$\text{スライド額} = 1,100,000 + 2,400,000 - 1,000,000 = 2,500,000$$

2. 単品スライド

2. 単品スライド 請求額計算例 記入方法

2. 単品スライド 請求額計算例

① 設計額（税込み）を記入

【単品スライド計算例】

設計額	① 143,000,000	請求代金額	②	落札率 (%)	#DIV/0!	部分払相当額	③	1%相当額	④ 0	0
-----	---------------	-------	---	---------	---------	--------	---	-------	-----	---

《スライド対象判定表》

品目	材料	④ 規格	設計数量	対象数量	価格変動前の単価	価格変動前の金額(税込)	価格変動後の単価	価格変動後の金額(税込)	対象単価(価格変動後の単価)	落札率考慮	購入金額(税込)	価格変動後の金額(税込)	変動額	判定	
	①	②	(Q)	(D)	(p)	D*p*k* (1+消費税)	p'	D*p'* (1+消費税)	M変更k (M変更)	P* (1+消費税)	M変更k or P (M変更)	M変更-M価格			
鋼材類			⑨	⑩	0.000	0	⑪	⑫	#VALUE!	#VALUE!	⑬	0		###	
					0.000	0	#DIV/0!	#VALUE!	#VALUE!	⑬	0				
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高く、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できる。・・・ ⑬=⑬ ^P														
	合計					#DIV/0!			#VALUE!	#VALUE!	⑬ ^P	⑬	⑮		
燃料油					0.000	0	⑪	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	⑬	0		###	
					0.000	0	#DIV/0!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	⑬	0			
					0.000	0	#DIV/0!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	⑬	0			
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高いが、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できない。・・・ ⑬=⑬ ^P														
合計					#DIV/0!			#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	⑬ ^P	⑬	⑮		
その他の品目					0.000	0	#DIV/0!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	⑬	0		###	
					0.000	0	#DIV/0!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	⑬	0			
	当初試算単価が特別調査や見積りによる材料など、「価格変動後の単価」が物価資料等に掲載されていない。・・・ ⑬=⑬ ^P														
	合計					#DIV/0!			#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	⑬	0		
その他の品目					0.000	0	#DIV/0!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	⑬	0		###	
					0.000	0	#DIV/0!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	⑬	0			
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より安い。・・・ ⑬=⑬ ^P														
	合計					#DIV/0!			#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	⑬	0		
スライド額	⑮ #DIV/0!	+	⑯ 対象外	+	⑰ #DIV/0!	+	⑱ #DIV/0!	-	⑲	0	=	⑳ #DIV/0!			

2. 単品スライド 請求額計算例

② 請負代金額（税込み）を記入

【単品スライド計算例】

設計額	① 143,000,000	請負代金額	② 127,270,000	落札率(%)	0.89	部分払相当額	③	%相当額	④ 0
-----	---------------	-------	---------------	--------	------	--------	---	------	-----

《スライド対象判定表》

品目	材料	規格	設計数量	対象数量	価格変動前の単価	価格変動前の金額(税込)	価格変動後の単価(税別)	価格変動後の金額(税別)	対象数量×価格変動後の単価(税別)	落札率考慮	購入金額(税込)	価格変動後の金額(税込)	変動額	判定	
	1	2	(Do)	(D)	(p)	D*p*(1+消費税)	p'	D*p'*(1+消費税)	D*p'*(1+消費税)	(M変換)	P*(1+消費税)	M変換 or P	M変換-M価格		
鋼材類			⑨	⑩ 0.000	0	#DIV/0	⑪	#VALUE	#VALUE	⑫	0			###	
				0.000	0	#DIV/0		#VALUE	#VALUE		0				
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高く、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できる。・・・ ⑬=⑬ ^p														
	合計					#DIV/0			#VALUE	#VALUE	0	8,937,500	#DIV/0		
燃料油				0.000	0	#DIV/0	⑪	#VALUE	#VALUE		0			###	
				0.000	0	#DIV/0	⑪	#VALUE	#VALUE		0				
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高いが、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できない。・・・ ⑬=⑬ ^p														
	合計					#DIV/0			#VALUE	#VALUE	0	1,070,868	#DIV/0		
その他の品目				0.000	0	#DIV/0		#VALUE	#VALUE		0			###	
	当初見積単価が特別調査や見張りによる材料など、「価格変動後の単価」が物価資料等に掲載されていない。・・・ ⑬=⑬ ^p														
合計					#DIV/0			#VALUE	#VALUE	0	20,406,000	#DIV/0			
その他の品目				0.000	0	#DIV/0		#VALUE	#VALUE		0			###	
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より安い。・・・ ⑬=⑬ ^p														
合計					#DIV/0			#VALUE	#VALUE	0	10,826,000	#DIV/0			
スライド額	⑮ #DIV/0			+ ⑯ 対象外		+ ⑰ #DIV/0		+ ⑱ #DIV/0		- ⑲	0	=	⑳ #DIV/0		

2. 単品スライド 請求額計算例

③ 部分払いを行っている場合は「部分払相当額」を記入。

ただし、部分払検査請求時に、部分払いを行う分について単品スライド条項の請求対象とする旨の要請をしていた場合は、未記入とする。

部分払いの支払額は、出来高に該当する請負代金額相当額の9割以下とされていることから、「部分払時の支払額=部分払対象となった請負代金額相当額(部分払相当額)」ではないことに注意。

【単品スライド計算例】

設計額	① 143,000,000	請負代金額	② 127,270,000	落札率(%)	0.89	部分払相当額	③ 77,000,000	%相当額	④ 502,700
-----	---------------	-------	---------------	--------	------	--------	--------------	------	-----------

《スライド対象判定表》

品目	材料	規格	設計数量	対象数量	価格変動前の単価	価格変動前の金額(税込)	価格変動後の単価(税別)	価格変動後の金額(税別)	対象数量×価格変動後の単価(税別)	落札率考慮	購入金額(税込)	価格変動後の金額(税込)	変動額	判定	
	1	2	(Do)	(D)	(p)	D*p*(1+消費税)	p'	D*p'*(1+消費税)	D*p'*(1+消費税)	(M変換)	P*(1+消費税)	M変換 or P	M変換-M価格		
鋼材類			⑨	⑩ 0.000	0	#DIV/0	⑪	#VALUE	#VALUE	⑫	0			###	
				0.000	0	#DIV/0		#VALUE	#VALUE		0				
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高く、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できる。・・・ ⑬=⑬ ^p														
	合計					#DIV/0			#VALUE	#VALUE	0	8,937,500	#DIV/0		
燃料油				0.000	0	#DIV/0	⑪	#VALUE	#VALUE		0			###	
				0.000	0	#DIV/0	⑪	#VALUE	#VALUE		0				
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高いが、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できない。・・・ ⑬=⑬ ^p														
	合計					#DIV/0			#VALUE	#VALUE	0	1,070,868	#DIV/0		

2. 単品スライド 請求額計算例

④ スライド対象としたい「各材料」、「規格」、「設計数量」を記入

【単品スライド計算例】

設計額	① 143,000,000	請負代金額	② 127,270,000	落札率 (%)	0.89	部分払相当額	③ 77,000,000	1%相当額	④ 502,700
-----	---------------	-------	---------------	---------	------	--------	--------------	-------	-----------

《スライド対象判定表》

品目	材料	規格	設計数量	対象数量	価格変動前の単価	価格変動前の金額(税込)	価格変動後の単価(税込)	対象数量(価格変動後の単価)	落札率考慮	購入金額(税込)	価格変動後の金額(税込)	変動額	判定
	①	②	(Q)	(D)	(P)	D*p*(1+消費税)	p'	D*p'*(1+消費税)	(M)	P*(1+消費税)	M変更 or P'	(S)	
鋼材類	異形棒鋼	SD16...	⑨ 20	0	0	0	⑩						###
	鋼矢板	SY295	40	0.000	0	#DIV/0	#VALUE	#VALUE					
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高く、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できる。・・・ ⑬=⑬ ^p												
	合計					#DIV/0		#VALUE			0	8,887,500	#DIV/0
燃料油	ガソリン	レギュラー	40	0.000	0	#DIV/0	⑪	#VALUE	#VALUE				###
	重油	A重油	600	0.000	0	#DIV/0	⑫	#VALUE	#VALUE				
	軽油	1.2号	8,000	0.000	0	#DIV/0	⑬	#VALUE	#VALUE				
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高いが、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できない。・・・ ⑬=⑬ ^p												
	合計					#DIV/0		#VALUE			0	1,070,688	#DIV/0
その他の品目	大型ブロック ...		200	0.000	0	#DIV/0		#VALUE	#VALUE				###
	大型ブロック ...		650	0.000	0	#DIV/0		#VALUE	#VALUE				
	当初試算単価が特別調査や見取りによる材料など、「価格変動後の単価」が物価資料等に掲載されていない。・・・ ⑬=⑬ ^p												
	合計					#DIV/0		#VALUE			0	20,406,000	#DIV/0
その他の品目	アスファルト混合物 ...		460	0.000	0	#DIV/0		#VALUE	#VALUE				###
	アスファルト混合物 ...		460	0.000	0	#DIV/0		#VALUE	#VALUE				
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より安い。・・・ ⑬=⑬ ^p												
	合計					#DIV/0		#VALUE			0	10,826,000	#DIV/0
スライド額	⑮ #DIV/0	+	⑯ 対象外	+	⑰ #DIV/0	+	⑱ #DIV/0	-	⑲	0	=	⑳ #DIV/0	

2. 単品スライド 請求額計算例

⑤ 設計時点の各材料の単価

(発注者が設定した当初契約時の各材料単価。受注者が当初契約時に想定した単価ではないことに注意。)

主要材料	品目 (各材料)	規格	対象数量	設計単価	R3年4月		R3年5月		変動後の単価 (P)
					上段:数量	実勢単価	上段:数量	実勢単価	
					下段:比率	購入単価	下段:比率	購入単価	
鋼材類	異形棒鋼	SD295 D16	⑨ 0.000	⑩ 86,000			⑥	⑦	⑩
	鋼矢板	SY295	0.000	147,500				⑧	
			0	0.000					
			0	0.000					
			0	0.000					

2. 単品スライド 請求額計算例

⑥ 当該月に購入した「数量」

主要材料	品目 (各材料)	規格	対象数量	設計単価	R3年4月		R3年5月		変動後の単価 (P) 購入価格(P)
					上段:数量	実勢単価	上段:数量	実勢単価	
					下段:比率	購入単価	下段:比率	購入単価	
鋼材類	異形棒鋼	SD295 D16	⑨ 20.000	⑧ 86,000			⑥ 10.000	⑦ 88,500	⑩ 0
	鋼矢板	SY295	40.000	147,500					0
	0	0	0.000						0
	0	0	0.000						0
	0	0	0.000						0

2. 単品スライド 請求額計算例

⑦ 対象材料が現場に搬入された月の物価資料等の材料単価

(当初積算単価が特別調査や見積りによる材料など、物価資料等に掲載されていない場合は未記入で構わない。)

主要材料	品目 (各材料)	規格	対象数量	設計単価	R3年4月		R3年5月		変動後の単価 (P) 購入価格(P)
					上段:数量	実勢単価	上段:数量	実勢単価	
					下段:比率	購入単価	下段:比率	購入単価	
鋼材類	異形棒鋼	SD295 D16	⑨ 20.000	⑧ 86,000			⑥ 10.000	⑦ 88,500	⑩ 0
	鋼矢板	SY295	40.000	147,500					0
	0	0	0.000						0
	0	0	0.000						0
	0	0	0.000						0

2. 単品スライド 請求額計算例

- ⑧ 「購入単価」は、実際に取引した単価を記入
 (証明できる納品書、請求書、領収書等を提出)

主要材料	品目 (各材料)	規格	対象数量	設計単価	R3年4月		R3年5月		変動後の単価 (P) 購入価格(P)
					上段:数量	実勢単価	上段:数量	実勢単価	
					下段:比率	購入単価	下段:比率	購入単価	
鋼材類	異形棒鋼	SD295 D16	⑨20.000	⑧86,000			⑥10.000	⑦88,500 ⑧88,000	⑩92,125 1,825,000
	鋼矢板	SY295	40.000	147,500					159,750 6,300,000
	0	0	0.000						0
	0	0	0.000						0
	0	0	0.000						0

2. 単品スライド 請求額計算例

- ⑨ 【確認】購入を証明できる「対象数量」が、「設計数量」を下回る場合は、
 当該材料はスライド対象とならない。

主要材料	品目 (各材料)	規格	対象数量	設計単価	R3年4月		R3年5月		変動後の単価 (P) 購入価格(P)
					上段:数量	実勢単価	上段:数量	実勢単価	
					下段:比率	購入単価	下段:比率	購入単価	
鋼材類	異形棒鋼	SD295 D16	⑨20.000	⑧86,000			⑥10.000	⑦88,500 ⑧88,000	⑩92,125 1,825,000
	鋼矢板	SY295	40.000	47,500					159,750 6,300,000
	0	0	0.000						0
	0	0	0.000						0
	0	0	0.000						0

2. 単品スライド 請求額計算例

⑩ 搬入・購入時点における実勢単価（搬入・購入時期ごとの数量に応じた加重平均値）

主要材料	品目 (各材料)	規格	対象数量	設計単価	R3年4月		R3年5月		変動後の単価 (円)
					上段:数量	実勢単価	上段:数量	実勢単価	
					下段:比率	購入単価	下段:比率	購入単価	
鋼材類	異形棒鋼	SD295 D16	⑨ 20.000	⑧ 86,000			⑥ 10.000	⑦ 88,500	⑩ 92,125
	鋼矢板	SY295	40.000	147,500				⑧ 88,000	1,825,000
			0.000						6,300,000
			0.000						0
			0.000						0

2. 単品スライド 請求額計算例

⑪ 購入価格を証明する資料が提出できる燃料油
 (対象材料を購入した月の翌月の実勢単価を用いた加重平均値)

購入価格を証明する資料が提出できる。

主要材料	品目 (各材料)	規格	対象数量	設計単価	R3年4月		R3年5月		R4年3月		変動後の単価 (円)
					上段:数量	実勢単価	上段:数量	実勢単価	上段:数量	実勢単価	
					下段:比率	購入単価	下段:比率	購入単価	下段:比率	購入単価	
燃料油	ガソリン	レギュラー	40.000	130	0.000	0.000	130	149	⑪ 146		
	重油	A重油	600.000	71	0.000	0.000	71	85	⑫ 80		
	軽油	1.2号	8,000.000	114	0.000	0.000	114	132	⑪ 130		
			0.000						0		
			0.000						0		

2. 単品スライド 請求額計算例

- ⑫ 購入価格を証明する資料が提出できない燃料油
 (工期の始期が属する月の翌月から工期末が属する月の前々月までの各月における実勢価格の平均値)

主要材料	品目 (各材料)	規格	対象数量	設計単価	R3年4月		R3年5月		R4年3月		変動後の単価 (P)
					上段:数量	実勢単価	上段:数量	実勢単価	上段:数量	実勢単価	
					下段:比率	購入単価	下段:比率	購入単価	下段:比率	購入単価	
燃料油	ガソリン	レギュラー	40,000	130	0.000	0.000	130	0.000	149	⑪ 146	
	重油	A重油	600,000	71	0.000	0.000	71	0.000	39	⑫ 80	
	軽油	12号	8,000,000	114	0.000	0.000	114	0.000	130	⑪ 130	
	0		0							0	

購入価格を証明する資料が提出できない。

2. 単品スライド 請求額計算例

- ⑬ 「価格変動後の金額(税込)」は、「落札率考慮」した価格変動後の金額と「購入金額(税込)」の「品目」ごとの合計額 (⑬' or ⑬^P) の安い方を採用する。
 ただし、「購入金額(税込)」が適当であることを証明する書類を示し、それが認められる場合
 においては、「購入金額(税込)」が「落札率考慮」した価格変動後の金額 (⑬') よりも高い場合
 であっても「価格変動後の金額(税込) (⑬)」とする。

【単品スライド計算例】

設計額	① 143,000,000	請負代金額	② 127,270,000	落札率(%)	0.89	部分私 相当額	③ 77,000,000	1%相当額	④ 502,700			
≪スライド対象判定表≫												
品目	材料	規格	設計数量	対象数量	価格変動前の 単価	価格変動後の 単価(税込)	価格変動後の 単価(税込) (M)	落札率考慮 後の単価(税込) (P)	購入金額 (税込)	価格変動後の 金額(税込) (M)	変動額	判定
			(Q)	(R)	(S)	(T)	(U)	(V)	(W)	(X)	(Y)	
			De	E	Sp	Dppk* (1+消費税)	p'	Dppk* (1+消費税)	M或P (1+消費税)	M或P (1+消費税)	M或P-M或E	
鋼材類	実形棒鋼	S0595 D16	⑨ 200	⑩ 20,000	89,000	⑪ 92,125	2,026.75	1,803.80	12,400,750			
	鋼矢張	S1291	400	40,000	147,500	5,776,100	159,750	7,029,000	6,255,800	6,990,000		
	合計					7,456,900		8,059,670	8,937,500	8,937,500	1,477,520	○
燃料油	ガソリン	レギュラー	400	40,000	130	5,080	⑬ 146	6,42	5,77	6,259		
	重油	A重油	600,000	600,000	71	41,706	⑭ 80	52,80	46,982	57,70		
	軽油	12号	8,000,000	8,000,000	114	882,848	⑮ 130	1,144,000	1,018,190	1,086,800		
合計					938,643			1,070,898	1,150,800	1,070,898	131,226	×
鋼材類	鋼材類											
燃料油	燃料油											
その他の品目	鋼材類											
その他の品目	鋼材類											
合計						17,328,300		0	20,405,000	20,405,000	3,076,700	○
鋼材類	鋼材類											
燃料油	燃料油											
その他の品目	鋼材類											
その他の品目	鋼材類											
合計						10,402,854			11,708,898	10,628,000	1,080,898	×
スライド額	⑬ 477,520	+	⑭ 対象外	+	⑮ 1,076,700	+	⑯ 対象外 0	-	⑰ 502,700	=	⑱ 4,061,820	

2. 単品スライド 請求額計算例

⑭ 対象工事費 (②-③) の1%相当額

【単品スライド計算例】

設計額 ①	143,000,000	請負代金額 ②	127,270,000	落札率(k)	0.89	部分払相当額 ③	77,000,000	1%相当額 ⑭	502,700
-------	-------------	---------	-------------	--------	------	----------	------------	---------	---------

≪スライド対象判定表≫

品目	材料 ①	規格 ②	設計数量 (Do)	対象数量 (D)	価格変動前の 単価 (p)	価格変動前 の単価(税 別) (Mlist)	価格変動後 の単価(税 別) (p')	対象数量× 価格変動後 の単価(税 別) (Mlist')	落札率考慮 (Mlist)	購入金額 (税込) (P)	価格変動後 の金額(税 別) (Mlist')	変動額 (S)	判定					
鋼材類	異形棒鋼	SD395 D16	200	20,000	86,000	11,863,880	92,125	2,026,750	1,803,807	2,007,500			○					
	鋼スチ	S1935	400	40,000	147,500	5,776,100	159,750	7,029,000	6,255,810	6,830,000								
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高く、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できる。・・・ ⑬ = ⑬'																	
	合計						7,459,960			8,059,617	8,837,500	8,837,500		1,477,520				
燃料油	ガソリン	レギュラー	400	40,000	130	5,080	146	6,424	5,717	6,259			×					
	重油	A重油	600	600,000	71	41,705	80	52,800	46,982	57,750								
	軽油	12号	8,000	8,000,000	114	882,848	130	1,144,000	1,018,160	1,088,800								
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高いが、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できない。・・・ ⑬ = ⑬'																	
合計						939,643			1,070,869	1,150,809	1,070,869	131,226						
その他の品目	大型ブロック	1500×670×300	200	200,000	23,500	4,601,300	0	0	0	5,390,000			○					
	大型ブロック	1500×670×750	650	650,000	20,000	12,727,000	0	0	0	15,015,000								
	当初見積単価が特別調査や見積りによる材料など、「価格変動後の単価」が物価資料等に掲載されていない。・・・ ⑬ = ⑬'																	
合計						17,329,300			0	20,405,000	20,405,000	3,076,700						
その他の品目	アスファルト混合物	粗粒層As(20)	460	460,000	10,500	4,728,570	12,000	6,072,000	5,404,080	5,060,000			×					
	アスファルト混合物	密粒層As(13)	460	460,000	12,800	5,874,284	14,000	7,084,000	6,304,760	5,566,000								
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より安い。・・・ ⑬ = ⑬'																	
合計						10,402,854			11,708,840	10,626,000	10,626,000	223,146						
スライド額	⑬	477,520	+	⑬	対象外	+	⑬	3,076,700	+	⑬	対象外	0	-	⑭	502,700	=	⑭	4,051,520

2. 単品スライド 請求額計算例

⑮ 「鋼材類」の変動額の合計が、1%相当額 (⑭) を超えていれば、対象材料となる。

【単品スライド計算例】

設計額 ①	143,000,000	請負代金額 ②	127,270,000	落札率(k)	0.89	部分払相当額 ③	77,000,000	1%相当額 ⑭	502,700
-------	-------------	---------	-------------	--------	------	----------	------------	---------	---------

≪スライド対象判定表≫

品目	材料 ①	規格 ②	設計数量 (Do)	対象数量 (D)	価格変動前の 単価 (p)	価格変動前 の単価(税 別) (Mlist)	価格変動後 の単価(税 別) (p')	対象数量× 価格変動後 の単価(税 別) (Mlist')	落札率考慮 (Mlist)	購入金額 (税込) (P)	価格変動後 の金額(税 別) (Mlist')	変動額 (S)	判定					
鋼材類	異形棒鋼	SD395 D16	200	20,000	86,000	11,863,880	92,125	2,026,750	1,803,807	2,007,500			○					
	鋼スチ	S1935	400	40,000	147,500	5,776,100	159,750	7,029,000	6,255,810	6,830,000								
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高く、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できる。・・・ ⑬ = ⑬'																	
	合計						7,459,960			8,059,617	8,837,500	8,837,500		1,477,520				
燃料油	ガソリン	レギュラー	400	40,000	130	5,080	146	6,424	5,717	6,259			×					
	重油	A重油	600	600,000	71	41,705	80	52,800	46,982	57,750								
	軽油	12号	8,000	8,000,000	114	882,848	130	1,144,000	1,018,160	1,088,800								
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高いが、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できない。・・・ ⑬ = ⑬'																	
合計						939,643			1,070,869	1,150,809	1,070,869	131,226						
その他の品目	大型ブロック	1500×670×300	200	200,000	23,500	4,601,300	0	0	0	5,390,000			○					
	大型ブロック	1500×670×750	650	650,000	20,000	12,727,000	0	0	0	15,015,000								
	当初見積単価が特別調査や見積りによる材料など、「価格変動後の単価」が物価資料等に掲載されていない。・・・ ⑬ = ⑬'																	
合計						17,329,300			0	20,405,000	20,405,000	3,076,700						
その他の品目	アスファルト混合物	粗粒層As(20)	460	460,000	10,500	4,728,570	12,000	6,072,000	5,404,080	5,060,000			×					
	アスファルト混合物	密粒層As(13)	460	460,000	12,800	5,874,284	14,000	7,084,000	6,304,760	5,566,000								
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より安い。・・・ ⑬ = ⑬'																	
合計						10,402,854			11,708,840	10,626,000	10,626,000	223,146						
スライド額	⑬	477,520	+	⑬	対象外	+	⑬	3,076,700	+	⑬	対象外	0	-	⑭	502,700	=	⑭	4,051,520

2. 単品スライド 請求額計算例

⑬ 「燃料油」の変動額の合計が、1%相当額(⑭)を超えていれば、対象材料となる。

【単品スライド計算例】

設計額	① 143,000,000	請負代金額	② 127,270,000	落札率(k)	0.89	部分払相当額	③ 77,000,000	1%相当額	⑭ 502,700
-----	---------------	-------	---------------	--------	------	--------	--------------	-------	-----------

≪スライド対象判定表≫

品目	材料	規格	設計数量	対象数量	価格変動前の単価	価格変動前の単価(税込)	価格変動後の単価(税込)	対象数量×価格変動後の単価(税込)	落札率考慮	購入金額(税込)	価格変動後の金額(税込)	変動額	判定
			(Do)	(D)	(p)	(Mlist)	(p')	(Mlist×p')	(Mlist)	(P)	(Mlist×P)	(S)	
鋼材類	異形棒鋼	S235 D16	⑨ 20.0	⑩ 20,000	86,000	11,863,860	⑪ 92,125	2,026,750	1,803,807	12,007,500			○
	鋼平板	S195	40.0	40,000	147,500	5,776,100	159,750	7,029,000	6,255,810	6,830,000			
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高く、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できる。・・・⑬=⑬ ^p												
	合計					7,459,960			8,059,617	8,837,500	8,837,500	1,477,520	
燃料油	ガソリン	レギュラー	40.0	40,000	130	5,080	⑪ 146	6,424	5,717	6,259			×
	重油	A重油	600.0	600,000	71	41,705	⑫ 80	52,600	46,982	57,750			
	軽油	12号	8,000.0	8,000,000	114	882,848	⑪ 130	1,144,000	1,018,160	1,088,800			
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高いが、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できない。・・・⑬=⑬ ^p												
合計					939,643			1,070,869	1,150,809	1,070,869	131,226		
その他の品目	大型ブロック	1500×670×300	200.0	200,000	23,500	4,601,300	0	0	0	5,390,000			○
	大型ブロック	1500×670×750	650.0	650,000	20,000	12,727,000	0	0	0	15,015,000			
	当初見積単体が特別調査や見積りによる材料など、「価格変動後の単価」が物価資料等に掲載されていない。・・・⑬=⑬ ^p												
合計					17,328,300			0	20,405,000	20,405,000	3,076,700		
その他の品目	アスファルト混合物	粗粒質As(20)	460.0	460,000	10,500	4,728,570	12,000	6,072,000	5,404,080	5,060,000			×
	アスファルト混合物	密粒質As(13)	460.0	460,000	12,600	5,674,284	14,000	7,084,000	6,304,760	5,566,000			
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より安い。・・・⑬=⑬ ^p												
合計					10,402,854			11,708,840	10,626,000	10,626,000	223,146		
スライド額	⑬ 477,520	+ ⑬ 対象外		+ ⑬ 3,076,700	+ ⑬ 対象外 0			- ⑬ 502,700	=	⑬ 4,051,520			

2. 単品スライド 請求額計算例

⑬ ⑭ 「その他の品目」の品目(各材料)ごとの変動額が、1%相当額(⑭)を超えていれば、対象材料となる。

【単品スライド計算例】

設計額	① 143,000,000	請負代金額	② 127,270,000	落札率(k)	0.89	部分払相当額	③ 77,000,000	1%相当額	⑭ 502,700
-----	---------------	-------	---------------	--------	------	--------	--------------	-------	-----------

≪スライド対象判定表≫

品目	材料	規格	設計数量	対象数量	価格変動前の単価	価格変動前の単価(税込)	価格変動後の単価(税込)	対象数量×価格変動後の単価(税込)	落札率考慮	購入金額(税込)	価格変動後の金額(税込)	変動額	判定
			(Do)	(D)	(p)	(Mlist)	(p')	(Mlist×p')	(Mlist)	(P)	(Mlist×P)	(S)	
鋼材類	異形棒鋼	S235 D16	⑨ 20.0	⑩ 20,000	86,000	11,863,860	⑪ 92,125	2,026,750	1,803,807	12,007,500			○
	鋼平板	S195	40.0	40,000	147,500	5,776,100	159,750	7,029,000	6,255,810	6,830,000			
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高く、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できる。・・・⑬=⑬ ^p												
	合計					7,459,960			8,059,617	8,837,500	8,837,500	1,477,520	
燃料油	ガソリン	レギュラー	40.0	40,000	130	5,080	⑪ 146	6,424	5,717	6,259			×
	重油	A重油	600.0	600,000	71	41,705	⑫ 80	52,600	46,982	57,750			
	軽油	12号	8,000.0	8,000,000	114	882,848	⑪ 130	1,144,000	1,018,160	1,088,800			
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高いが、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できない。・・・⑬=⑬ ^p												
合計					939,643			1,070,869	1,150,809	1,070,869	131,226		
その他の品目	大型ブロック	1500×670×300	200.0	200,000	23,500	4,601,300	0	0	0	5,390,000			○
	大型ブロック	1500×670×750	650.0	650,000	20,000	12,727,000	0	0	0	15,015,000			
	当初見積単体が特別調査や見積りによる材料など、「価格変動後の単価」が物価資料等に掲載されていない。・・・⑬=⑬ ^p												
合計					17,328,300			0	20,405,000	20,405,000	3,076,700		
その他の品目	アスファルト混合物	粗粒質As(20)	460.0	460,000	10,500	4,728,570	12,000	6,072,000	5,404,080	5,060,000			×
	アスファルト混合物	密粒質As(13)	460.0	460,000	12,600	5,674,284	14,000	7,084,000	6,304,760	5,566,000			
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より安い。・・・⑬=⑬ ^p												
合計					10,402,854			11,708,840	10,626,000	10,626,000	223,146		
スライド額	⑬ 477,520	+ ⑬ 対象外		+ ⑬ 3,076,700	+ ⑬ 対象外 0			- ⑬ 502,700	=	⑬ 4,051,520			

2. 単品スライド 請求額計算例

⑱ 変動額

【単品スライド計算例】

設計額	① 143,000,000	請負代金額	② 127,270,000	落札率(k)	0.89	部分払相当額	③ 77,000,000	1%相当額	⑭ 502,700
-----	---------------	-------	---------------	--------	------	--------	--------------	-------	-----------

≪スライド対象判定表≫

品目	材料	規格	設計数量	対象数量	価格変動前の の単価	価格変動前 の単価(税別)	価格変動後 の単価(税別)	対象数量× 価格変動後の 単価(税別)	落札率考慮	購入金額 (税込)	価格変動後 の金額(税別)	変動額	判定
			(Do)	(Di)	(p)	(Mlist)	(p')	(Mlist')	(Mlist)	(P)	(Mlist)	(S)	
鋼材類	異形棒鋼	SD235 D16	⑨ 20.0	⑩ 20,000	86,000	⑪ 863,860	⑫ 92,125	2,026,750	1,803,807	⑬ 2,007,500			○
	鋼平板	S193F	40.0	40,000	147,500	5,776,100	159,750	7,029,000	6,255,810	6,830,000			
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高く、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できる。・・・⑬=⑬'												
	合計					7,459,960			8,059,617	8,837,500	8,837,500	1,477,520	
燃料油	ガソリン	レギュラー	40.0	40,000	130	5,080	⑬ 146	6,424	5,717	6,259			×
	重油	A重油	600.0	600,000	71	41,706	⑭ 80	52,600	46,982	57,750			
	軽油	1.2号	8,000.0	8,000,000	114	882,848	⑮ 130	1,144,000	1,018,160	1,088,800			
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より高いが、「購入価格」が適当であることを証明する資料が提出できない。・・・⑬=⑬'												
合計					939,643			1,070,869	1,150,809	1,070,869	131,226		
その他の品目	大型ブロック	1500×670× 150	200.0	200,000	23,500	4,601,300	0	0	0	5,390,000			○
	大型ブロック	1500×670× 750	650.0	650,000	20,000	12,727,000	0	0	0	15,015,000			
	当初見積単価が特別調査や見積りによる材料など、「価格変動後の単価」が物価資料等に掲載されていない。・・・⑬=⑬'												
合計					17,328,300			0	20,405,000	20,405,000	3,076,700		
その他の品目	アスファルト混合物	粗粒質As(20)	460.0	460,000	10,500	4,728,570	12,000	6,072,000	5,404,080	5,060,000			×
	アスファルト混合物	密粒質As(13)	460.0	460,000	12,600	5,674,284	14,000	7,084,000	6,304,760	5,566,000			
	「購入価格」が「落札率考慮した価格変動後の金額」より安い。・・・⑬=⑬'												
合計					10,402,854			11,708,840	10,626,000	10,626,000	233,140		
スライド額	⑰ 477,520	+	⑱ 対象外	+	⑲ 3,076,700	+	⑳ 対象外 0	-	⑲ 502,700	=	㉑ 4,051,520		

2. 単品スライド

■スライド制度について

URL : <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0211/suraido.html>

彩の国 埼玉県
Saitama Prefecture

Foreign Language 多言語サイト お問い合わせ 検索 検索方法

トップページ | くらし・環境 | 健康・福祉 | しごと・産業 | 文化・教育 | 県政情報・統計 | 県民情報

トップページ > 建設管理課 > 建設管理課 > 入札・入札(制度等) > スライド制度について

1100円未満 | 1100円以上 | トップページ | お問い合わせ | 2022年6月9日

入札(制度等)

入札・参加要約書の提出(受注者向け)

スライド制度について

単品スライド

手続きフロー (PDF: 47KB)

STEP0 スライド請求額の計算

計算例を参考にフォーマット請求額を計算してください。(様式1-1も作成できます。)

● 請求額計算例 (エクセル: 59KB)

※ この計算例についてのお問合せは、建設管理課土木係・建設担当 (048-830-5196) までお願いします。

STEP1 スライド変更の請求【受注者一発注者】

スライド変更の協議を請求します。※工期が請求日から2か月以上残っている必要があります。

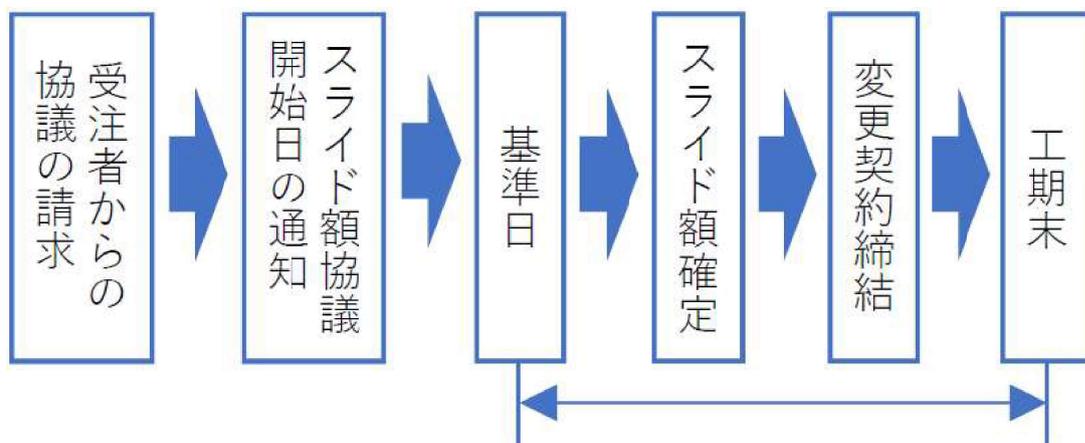
3. 全体スライド

3. 全体スライド

< 埼玉県建設工事標準請負契約約款 第26条第1項～第4項 >

3. 全体スライド

■手続きの流れ



2か月以上残っている必要があります

3. 全体スライド

対象 (A)	対象外
<ul style="list-style-type: none">・ 基準日 (※1) 以降に施工する部分・ 基準日以降に購入する工事材料	<ul style="list-style-type: none">・ 基準日時点で施工済み部分・ 基準日時点で現場搬入済み工事材料 <p><u>発注者が出来高数量を確認します。</u></p>

※1 基準日：受注者がスライド協議を請求した日を基本とし、出来高を確認する日

スライド額 (変更額)

$$= A \text{ の変動額} - A \text{ の契約日時点の工事金額} \times 1.5\%$$

(※2) (※3)

※2 変動額：基準日時点の工事金額-契約日時点の工事金額

※3 工事金額：官積算による工事価格×落札率

3. 全体スライド

スライド額の算出

$$S = [P2 - P1 - (P1 \times 15 / 1000)] \quad (\text{ただし、} P1 < P2)$$

この式において、S、P1及びP2は、それぞれ次の額を表す。

S:スライド額

P1:変動前残工事金額(請負代金額から基準日における出来形部分に相應する請負代金額を控除した額)(税込み)

P2:変動後残工事金額(変動後(基準日)の賃金又は物価等を基礎として算出した(P1)に相當する額)(税込み)

3. 全体スライド

■スライド制度について

URL : <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0211/suraido.html>

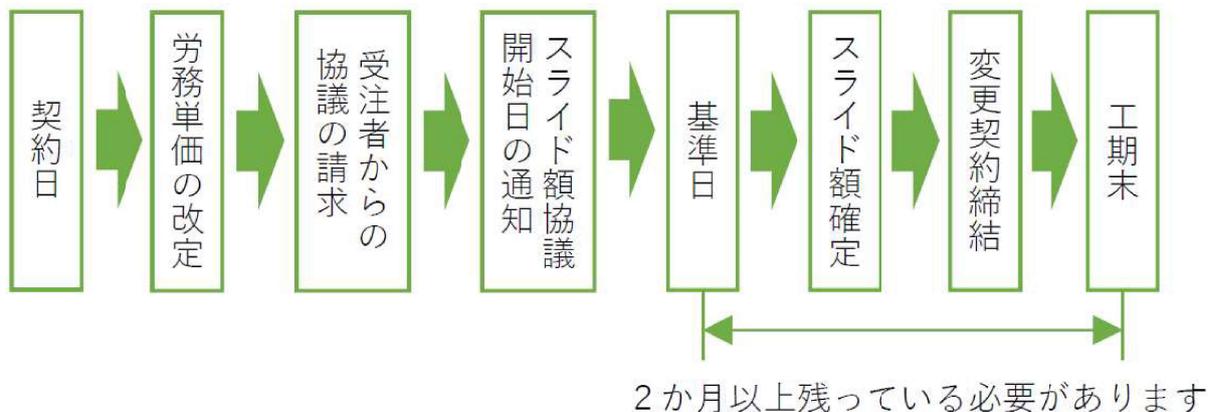
4. インフレスライド

4. インフレスライド

< 埼玉県建設工事標準請負契約約款 第26条第6項 >

4. インフレスライド

■手続きの流れ



4. インフレスライド

対象 (A)	対象外
<ul style="list-style-type: none">・ 基準日 (※1) 以降に施工する部分・ 基準日以降に購入する工事材料	<ul style="list-style-type: none">・ 基準日時点で施工済み部分・ 基準日時点で現場搬入済み工事材料 <p><u>発注者が出来高数量を確認します。</u></p>

※1 基準日：受注者がスライド協議を請求した日を基本とし、出来高を確認する日

スライド額 (変更額)

$$= A \text{ の変動額} - A \text{ の契約日時点の工事金額} \times 1\%$$

(※2) (※3)

※2 変動額：基準日時点の工事金額 - 契約日時点の工事金額

※3 工事金額：官積算による工事価格 × 落札率

4. インフレスライド

スライド額の算出 ※増額スライドの場合

$$S = [P2 - P1 - (P1 \times 1 / 100)] \quad (\text{ただし、} P1 < P2)$$

この式において、S、P1及びP2は、それぞれ次の額を表す。

S: スライド額

P1: 変動前残工事金額(請負代金額から基準日における出来形数量に相応する請負代金額を控除した額)(税込み)

$$P1 = \text{変動前残工事の工事価格} \times \text{落札率} \times (1 + \text{消費税率})$$

P2: 変動後残工事金額(変動後(基準日)の賃金又は物価等を基礎として算出した(P1)に相当する額)(税込み)

$$P2 = \text{変動後残工事の工事価格} \times \text{落札率} \times (1 + \text{消費税率})$$

3. インフレスライド

■スライド制度について

URL : <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0211/suraido.html>

The screenshot shows the official website of Saitama Prefecture. The page title is 'スライド制度について' (About the Slide System). The main content area is titled 'インフレスライド' (Inflation Slide) and includes a '手続きフロー (PDF: 161KB)' (Procedure Flow) link. Below this, there are two steps: 'STEP0 準備' (Preparation) and 'STEP1 スライド変更の請求【受注者一発注者】' (Request for Slide Change [Orderer - Single Orderer]). The page also features a search bar, navigation menu, and footer information including the page number (32381) and date (2022年6月9日).

5. お問い合わせ先

■具体的な請求方法について 各発注機関

■スライド額の算出方法について

建設管理課 土木積算・建設IT担当(土木)

TEL: 048-830-5196

E-mail: a5190-04@pref.saitama.lg.jp

建築技術・積算担当(建築)

TEL: 048-830-5192

E-mail: a5190-06@pref.saitama.lg.jp

■スライド制度全般について

入札課 企画・公共調達改革担当

TEL: 048-830-2723・2734

E-mail: a2720-02@pref.saitama.lg.jp

5. お問い合わせ先

■スライド制度について

URL : <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0211/suraido.html>

彩の国 埼玉県
Saitama Prefecture

Foreign Language 文字サイズ・色合い変更 音声読み上げ キーワードを入力してください 検索方法 組織から探す

トップページ | 暮らし・環境 | 健康・福祉 | しごと・産業 | 文化・教育 | 県政情報・統計 | 緊急情報

トップページ > 県政情報・統計 > 各種手続・入札 > 入札(制度等) > スライド制度について

LINEで見る Tweet 印刷 ページ番号: 32381 掲載日: 2022年9月21日

スライド制度について

- スライド制度の概要
- 手続フロー
- 説明動画
- 基準・ガイドライン

スライド制度の概要

- スライド制度は、埼玉県建設工事標準請負契約約款第26条（いわゆるスライド条項）に規定された制度です。
- 工事の契約締結後に賃金水準や物価水準が変動し、その変動額が一定程度を超えた場合に、請負代金額の変更を請求することができます。

[スライド制度について \(リーフレット\) \(PDF: 705KB\)](#)

ご視聴ありがとうございました

